

RI 第 2530 地区 喜多方中央ロータリークラブ 会報

例会日 毎週水曜日 12:00 ~ 13:00 例会場 会津喜多方商工会議所

第 12 回例会 (通算 1232 回)

ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018 年度 会長 東條 勝 幹事 鈴木 伸幸

- ◆日 時：平成29年9月27日(水) 12:00~
- ◆場 所：商工会議所2F大ホール
- ◆会場監督：江花 和洋
- ◆司 会：奉仕プロジェクト委員会 夏井委員長

- ◆平和を望む握手会
- ◆ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- ◆ロータリーの目的
四つのテスト唱和 山口会員



【会長挨拶】

皆さんこんにちは。好天が続いて実にいいですね！先日、久しぶりに雄国にある祖母の実家を訪ねてまいりました。春は水田に水が張られて鏡のような喜多方が見えたのですが、今回は黄金色の景色でした。時の流れの速さを感じますが、ロータリーでも今年度3分の1が過ぎました。これからガバナー公式訪問やIM、分区の行事などがあり、忙しく多くの時間が費やされると思います。セミナーも多く開催予定なのですが、各委員会の委員長だけでは出席しきれないこともあるかと思えます。委員の皆様にもご協力いただいて出席していければと思います。最後に、だんだんと寒くなってまいりました。どうか皆様ご自愛ください。

【幹事報告】

- ◆地区社会奉仕委員会セミナー開催のご案内
- 日時：10月22日(日) 9:30~11:50
- 場所：ユラックス熱海 2F 大会議室

【今週のお料理】 カランドリエ

【次週例会】

- 日時：10月4日(水) 12:00~
- 場所：商工会議所2F大ホール
- ~ゲストスピーチ~
- 国際ビジネス公務員大学校 トラン・チャー・フォン様
カウンセラー 吉田 喜一様(郡山北RC)

【本日のプログラム】

- ゲストスピーチ 染色工房れんが 冠木昭子様
テーマ「会津型について」

本日は「染色工房れんが」の冠木様からお話しをいただきました。喜多方で型紙業がさかんだったということを初めて知りました。平成7年に全国規模の「型紙フェスティバル」というイベントを喜多方で開催し、会津型の存在が広まったそうです。冠木様が会長を務める「会津型研究会」という組織があり、そこでは実際に型紙を使って実践しています。型紙とは和紙を絵柄に添って切り抜き柿渋でコーティングしたもので、それを反物の上に置き糊を塗り、それを藍染めすると糊の部分が白く残るそうです。現在、図書館に資料として3万7千点にもものぼる型紙が寄付されているようですが、これは全て小野寺漆器店様の蔵に保管されていたものでした。1935年まで型紙業をしていたそうです。一時は東北の型紙生産の中心とも呼ばれたようで、喜多方は柿や和紙に恵まれていてうってつけだったんですね。染色工房れんががさんでは市内の小学校で型紙づくりから、実際にそれを使って和紙のカレンダーを作って卒業記念品にする取組みをしているとのことでした。財産とも言える喜多方の伝統文化を守るためご尽力されています。冠木さんありがとうございました。



【16-17年度表彰】 星会員・金田会員・高橋会員



【公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より感謝状】

第一回米山功労賞 川田会員
(米山功労賞とは個人の特別寄付累計が10万円に達したとき、または一度に10万円以上の特別寄付をしたときに贈られるもの。)
ロータリー百科事典より抜粋



皆さんおめでとうございます！

【出席報告】 今週の出席率 75.76%